（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート「きらり」太田第2事業所			
○保護者評価実施期間	2024年11月1日	～	2024年　12月　28日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	20名	（回答者数）	17名
○従業者評価実施期間	2024年　11月　1日	～	2024年　12月　21日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7名	（回答者数）	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　1月　13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の自己選択・自己決定の機会を積極的に設けるようにしている。それがどのような結果であっても、受け止める経験を重視している。	支援プログラムをある程度決めた上で利用者に構成や詳細を決めてもらっている。	利用者一人一人において、どの部分で自己選択・決定ができるかを模索しながら支援を行っていく。
2	日ごろから保護者と利用者についての話し合いを可能な限り設けている。	必要に応じて別個に時間を取り、利用者だけでなく家族全体の支援を意識している。	話しやすい雰囲気を心掛け相談援助に努めつつ、中長期的な展望を基に今後のことを話せるようにしていく。
3	利用者の利用満足度は高いように思える。これに驕らず、今後も質の高い支援を行っていく。	一人一人に向き合い、ご家族全体を含めた支援を心掛けている。	話しやすい雰囲気を心掛け相談援助に努めつつ、利用者の特性や今後に必要なことを長所を忘れずに支援していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所や他施設との交流は形態上難しい。社会資源を用いた支援の機会を増やしていくことで改善されると思う。	基本的に個別支援を行っている為、外部に出るなどの支援を行っていない。イベント時にそういった機会を設けることが可能だが、その機会もほぼない。	イベント等の通常とは異なる機会での企画をニーズに合わせて行っていく。
2	ペアレント・トレーニングが行えていない。日々の相談には応えているが、銘打ったものはできていない為、外部との連携により厚みを持たせることができるようにしていく。	保護者会や日々の相談援助には対応しているが、ペアレント・トレーニングと銘打った企画を行っていない。	職員の研修を行うことで、ペアレント・トレーニングの規格が行えるようにしていく。
3	ペアレント・トレーニングや児童発達支援センターとの連携によるスーパーバイズが行えていない。日々の相談には応えているが、銘打ったものはできていない為、外部との連携により厚みを持たせることができるようにしていく。	児童発達支援センターを筆頭に、外部機関との細かな連絡等の機会がない。	支援センター等とのつながりを大事にし、積極的な交流を試みる。

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート「きらり」太田第2事業所

公表日　2025 年　2 月　15 日

利用児童数　20名　回収数　17

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1	0	0	・広すぎても集中しにくくなるのでちょうどいいと思います。	今後も最適なスペース確保に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	0	0	・スタッフの方一人一人が親切対応して頂けてます。	ありがとうございます。法令に準じて配置しています。今後も丁寧な対応を心掛けてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	2	0	1	・パーテーションでしっかりわけられていて集中しやすそうです。	今後も最適なスペース確保に努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	0	0	0	・そうじが行きとどいてます	ありがとうございます。今後も心地よい生活空間を提供できるよう努めてまいります。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1	0	0	・息子の記憶の支援等手厚くして頂いています。 ・いつも相談に乗って頂きありがたいです。	・ありがとうございます。今後も丁寧な支援・相談援助を行ってまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	16	1	0	0	・てきせつに話してくれるのでわかりやすく、子どものことをしっかり見て頂けてるのがわかります。	今後もお子さんの様子を具に観察し支援を行ってまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	2	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1	0	1	・記憶支援、学習の苦手分野、コミュニケーション等各方面やって頂けて感謝です。	ありがとうございます。今後も必要な支援を行えるよう工夫してまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	2	5	6	・土曜日のイベントなどで他の子とも交流させて頂いてると思います。（異年齢で） ・個別なのでわかりません	普段交流のない利用者の方同士の交流機会の確保と共に、地域交流にも努めてまいります。
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	0	・質問すると毎回ていねいに返してくださる	ありがとうございます。今後も丁寧にお話しできるよう努めてまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	1	0	・モニタリングを毎回しっかりしてくださる、話をきいてくれる	ありがとうございます。今後もしっかりとした説明を行ってまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2	2	5		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	0	0	0	・いつも様子や困りごとを聞いて下さり理解して下さります。	今後も傾聴し、共通理解に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	0	0	0	・定期的なモニタリング、親としても気持ちが軽くなり救われています。 ・毎回助けられてます。いつもていねいに話を聞いてくださりありがとうございます。	ありがとうございます。今後も丁寧にお話しできるよう努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	0	0	0	・皆様全員が理解あり、息子の普段のストレスも労わりながら優しく支援してくださり助かっています。	ありがとうございます。事業所全体での親身な対応を心掛けてまいります。

者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	0	1	6	・支援児保護者の知り合いがいない等、保護者会があることでつながることができ情報交換できありがたいです。 ・兄妹で参加出来た時、とても喜んでました。ありがたかったです。 ・保護者会はなるべく出席したい位、充実しています。兄弟・姉妹（定型）の接し方なども知りたいです（障害をどう説明したらいいのかなど）	ありがとうございます。今後も開催回数や日時等工夫しながら行ってい参ります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	0	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	0	0	0	・いつも親子共々気にかけてくださり感謝です。	ありがとうございます。今後も配慮を怠らずに行ってまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	1	0	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	0	1	0	・避難訓練を定期的にされてるようで安心です	ありがとうございます。実際の場での適切な動きに繋がるよう行ってまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1	0	1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	17	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	0	0	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17	0	0	0	・先生方皆様優しく受け入れて下さるので完全な自然体でノンストレス（むしろストレス発散）できています。支援後の先生方や同じ時間帯のお友達とのボール遊びも楽しい時間です。 ・なかなか通えない日も多いのですが、いつも優しい対応してくださる皆様に安心して参加してます。	ありがとうございます。今後も期待に沿えるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	0	0	0	・行ける日は何日も前から楽しみにしています。	ありがとうございます。楽しみに応えられるよう工夫してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1	0	0	・いつもありがとうございます	ありがとうございます。今後も満足していただけるよう適切な事業所運営を行ってまいります。 今後ともよろしくお願いいたします。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	こどもサポート「きらり」太田第2事業所

公表日　2025 年　2 月　15 日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	利用者の特性に合わせて支援スペースを変更しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	7	0	法令に従って配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	3	パーテーション等の使用を行っております。	現在該当者がおりません。全てのバリアフリー化は難しいのですが、特性に応じた環境構成等に努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	3	毎朝清掃を行っております。	利用者数によってはスペースが限定されることがあります。特性に応じた環境構成が行えるよう努めてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	必要に応じてパーテーション等組み合わせております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	毎日利用者の情報共有の時間を確保しております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	保護者等の意向を把握し、改善に繋げています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	毎日の打合せや業務日報、専用のアプリにより共有・改善しております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6	実施しておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	月に１回、社外の研修を受講するほかに社内研修や事業所内研修を実施しています。	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0	7		今年度中に公表予定です。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	子どもと保護者のニーズや課題を把握したうえで作成しています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	支援計画会議を行い検討しております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	7	0	いつでも閲覧可能な状況の下支援を行っております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	共通のアセスメントツールを用い、結果を保存しております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	ガイドラインに沿って作成し、保護者の同意を得ています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	支援の軸となる方針はチームで行っております。	個別支援は職員一人一人が立案しておりますので、チームでの支援がより充実するよう努めてまいります。

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	意図的に固定したプログラムを行うことがあります。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	4	イベント時には集団支援を行っております。	基本的には個別支援を行っております。今後は必要に応じて集団支援の機会が増えるよう検討してまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	朝の打合せでの共有を行っております。その後各担当者が意見をまとめたり、記録を振り返ったりしながら支援内容を決定しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	7	0	当日ではないこともありますが、支援終了後、必ず共有を行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	日々の記録は欠かさず行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	決められた期間内でのモニタリングの実施を行い、計画の見直しを行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	3	4	できる範囲で組み合わせて支援を行っております。	地域交流については機会を提供できておりませんので、今後行えるよう努めてまいります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	プログラムを考えてもらったり、すぐに答えを教えずに時間を設けたりしております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	職員の意見を適宜まとめ、基本的に児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	6	必要に応じて連携を行っております。	連携の体制が整っているわけではありませんので、体制の確立に努めてまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	4	担当者会議や保護者を通じての情報共有を個なっております。	学校との積極的な共有機会の増加に努めてまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	6	該当事例がないため、今後必要な場合行っていきます。	今年度の実績はありませんでしたが、保護者の要望に応じて行っていきたいと思います。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	7	該当事例がないため、今後必要な場合行っていきます。	今年度の実績はありませんでしたが、今後も積極的に情報共有の場に参加してまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	0	7		研修の機会に対し積極的に参画してまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7		形態の特性上難しい状況ですが、今後あらゆるやり方を模索していきたいと思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	6	部会への参加を行っております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	保護者との連携を心掛けております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7		保護者と共通理解は図っておりますが、ペアレント・トレーニングと謳っての実施はございません。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に必ず説明しております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	作成の際にはモニタリングにて本人とその家族の意向を確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	7	0	同意を得た上で支援を提供しています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	保護者と話す機会を確保できるよう、積極的な声掛けを行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7	0	回数は少ないながらも保護者会を実施しております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	職員で共有し原因を考え、その原因を理解して理解していただけるように意識しております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	玄関への提示や、ホームページ等での発信を行っております。今後は周知・案内方法を具体的に発案し強化していきます。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	1	保護者からの同意書を得たり、鍵付きのキャビネットにしまったり等、取り扱いには注意をしております。	付箋やメモなどの取り扱いに対し十全に対応してまいります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	難しい専門用語をあまり使わず、わかりやすく伝えるように意識しております。相手の気持ちを察しながら話しやすい言葉を選んで情報を共有しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7		地域住民の招待機会はないものの、見学を積極的に受け入れる等開かれた事業所運営を心掛けております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	契約時に周知しております。マニュアルの策定や訓練を行い対応ができるよう心がけております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	策定し、研修・訓練を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	契約時に確認し、変更がある際には共有しております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	7		指示書ではなく、検査結果などを見せていただき配慮を行っております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	作成し、研修・訓練を行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	7	0	契約時に必ず説明しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	発生時には作成し、改善策を協議する等共有を行っております。今後も徹底してまいります。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	毎年２回研修を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	同意書を得た上で最新の注意を払い支援を行っております。	